

地域計画

策定年月日	令和7年3月18日
更新年月日	
目標年度	令和12年度
市町村名 (市町村コード)	甘楽町 103845
地域名 (地域内農業集落名)	上野地区 小幡地区(上野)、福島地区(小川)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	48.9 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	48.9 ha
② 田の面積	16.0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	32.9 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	12.6 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	8.2 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は第1次農業構造改善事業で区画整理された畑作農業地域である。
 耕作者の高齢化が進んでおり、リタイア後の新たな農地の受け手の確保が必要となる。
 遊休農地が増加するにつれて、有害鳥獣の生息域が拡大している。
 シカやイノシシによる食害や踏み荒らし被害、集落や道路での出没が増加しており、対策が必要である。
 甘楽町は令和5年度に群馬県内で最初にオーガニックビレッジ宣言を行った。
 上野地区は有機農業に取り組む農家の管理するほ場が集積しているが、慣行栽培の農地と混在している。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

有機農業、慣行農業の区分けにより効率的な防除及び農薬の飛散防止を目指す。
 多様な担い手による露地野菜、施設野菜、果樹など多品目栽培する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
露地野菜、施設野菜、果樹などによる経営の多角化 農地の集約による効率的な営農			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	23	%	将来の目標とする集積率
			39 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
利用権設定・農地中間管理機構の活用により、団地化(集約化)の取組が進められている。今後も引き続き、担い手への農地集積・集約を進め、団地面積の増加を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
認定農業者、新規就農者を中心に団地面積の拡大を進めるとともに、担い手への農地集積を進める。 遊休農地の解消を重点的に進め、農地の保安全管理に努める。 離農や規模縮小する際には、農地中間管理機構を活用し、近隣圃場で耕作する担い手に集積集約する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地中間管理機構を活用し、担い手の経営意向を斟酌したなかで段階的に集約化を進める。
(3)基盤整備事業への取組
担い手のニーズを踏まえ、農地中間管理機構関連農地整備事業等を活用し、必要に応じて農用地の大区画化・汎用化等のため基盤整備を実施する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
町やJAと連携するなかで地域内後継者の育成や地域外からの雇用等、多様な経営体の募集を図るとともに、栽培ノウハウの継承を図る。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内で農作業の効率化を図るため、必要に応じてJA等の農業支援サービス事業を利用し、遊休農地の発生防止を図る。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☒ ②有機・減農薬・減肥料	☒ ③スマート農業	☒ ④畑地化・輸出等	☒ ⑤果樹等
☒ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①イノシシ、ニホンジカ、アライグマ、タヌキ、ハクビシン、カラス類による被害が確認されている。下草刈りによる棲み分け、電気柵の設置による侵入対策、残渣処理の徹底、放任果樹の伐採、積極的な捕獲等の対策により被害軽減を図るとともに、地域内における捕獲従事者の育成を図る。
②有機農業耕地面積20haを令和10年に達成するために、慣行栽培から有機栽培への転換を支援する。
③農地の担い手が減少していく中で、経営効率を向上させるためリモコン草刈機等の導入を検討する。
④転換作物が定着した田においては、高収益作物の栽培を推進し畑地化に取り組む。
⑤キウイフルーツ、プラム、イチジクなどの効果的な防除、定期的な改植による品質及び収量の維持向上を図る。
⑥遊休農地は荒廃する前に菜種を栽培する担い手に集積する。
⑦荒廃農地は病害虫の発生源及び有害鳥獣の棲家となるため、農地を荒廃させないために保安全管理する。用水路、排水路、農道の機能維持のため共同作業に取り組む。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和12年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	19 経営体		11.3 ha	0.0 ha		19.5 ha	0.0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

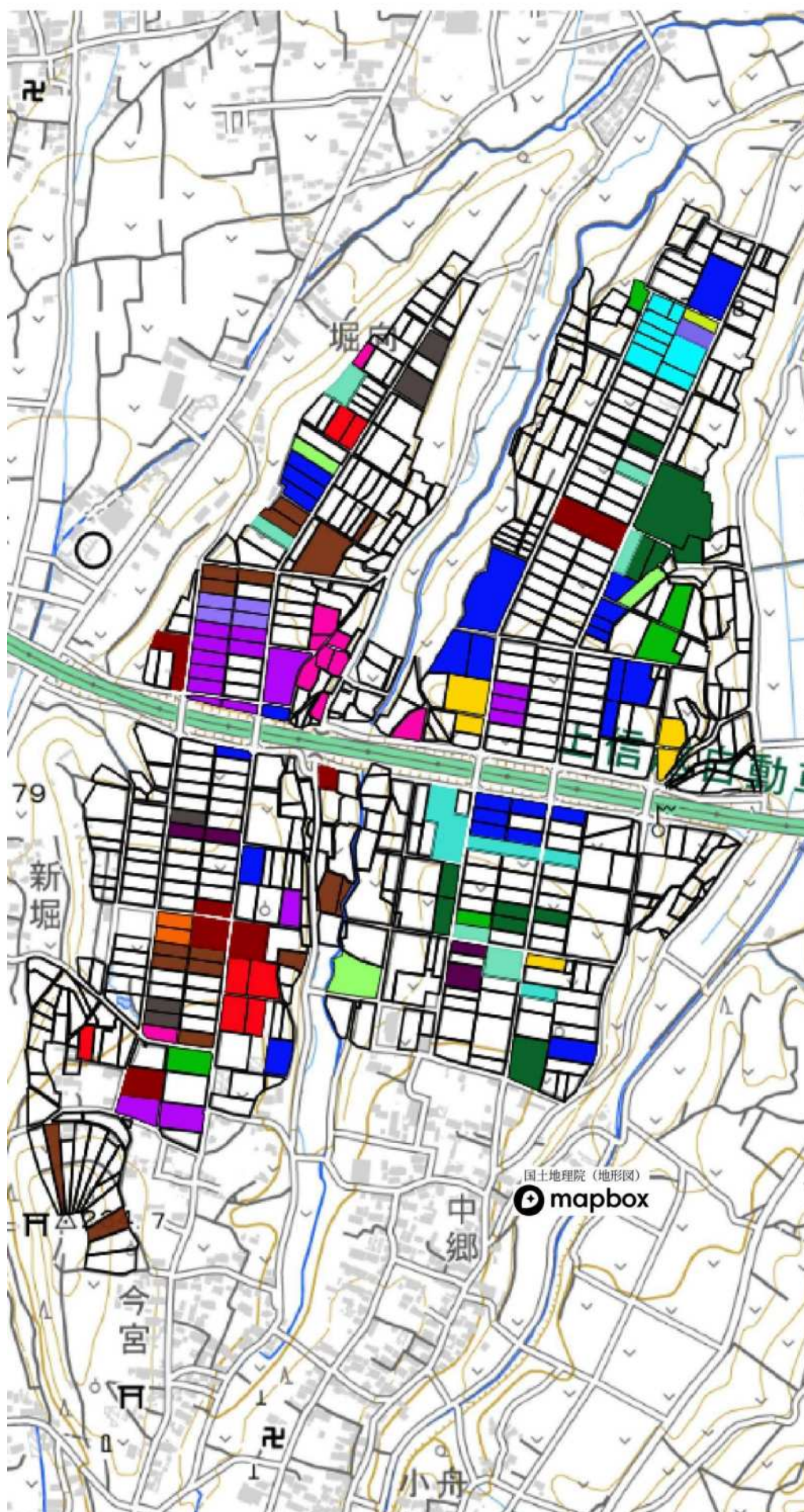
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

別紙 1

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度: 令和 12 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
1 認農	A	こんにゃく	1.2 ha	ha	こんにゃく	1.5 ha	ha	A	
2 利用者	B	果樹	0.8 ha	ha	果樹	0.8 ha	ha	B	
3 利用者	C	露地野菜	0.8 ha	ha	露地野菜	0.8 ha	ha	C	
4 利用者	D	露地野菜	0.5 ha	ha	露地野菜	0.5 ha	ha	D	
5 認農	E	露地野菜	1.2 ha	ha	露地野菜	2.0 ha	ha	E	
6 認農	F	花き	0.0 ha	ha	花き	0.6 ha	ha	F	
7 認農	G	複合経営	0.0 ha	ha	複合経営	0.1 ha	ha	G	
8 認農	H	露地野菜	1.7 ha	ha	露地野菜	1.8 ha	ha	H	
9 認農	I	施設野菜	0.0 ha	ha	施設野菜	0.1 ha	ha	I	
10 認農	J	露地野菜	0.1 ha	ha	露地野菜	0.4 ha	ha	J	
11 認農	K	露地野菜	0.9 ha	ha	露地野菜	1.9 ha	ha	K	
12 認農	L	露地野菜	1.0 ha	ha	露地野菜	3.9 ha	ha	L	
13 認農	M	露地野菜	0.0 ha	ha	露地野菜	0.9 ha	ha	M	
14 認農	N	露地野菜	0.2 ha	ha	露地野菜	0.2 ha	ha	N	
15 認農	O	露地野菜	0.9 ha	ha	露地野菜	0.9 ha	ha	O	
16 認農	P	複合経営	0.2 ha	ha	複合経営	0.8 ha	ha	P	
17 利用者	Q	こんにゃく	0.7 ha	ha	こんにゃく	0.7 ha	ha	Q	
18 利用者	R	複合経営	0.6 ha	ha	複合経営	1.0 ha	ha	R	
19 利用者	S	露地野菜	0.5 ha	ha	露地野菜	0.6 ha	ha	S	
計	19 経営体		11.3 ha	0.0 ha		19.5 ha	0.0 ha		

目標地図（上野地区）



目標地図上の表示

A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
M
N
O
P
Q
R
S